

3. 一般会計の決算

(1) 決算の概要

平成24年度の一般会計決算について、その概要を説明いたします。

一般会計の予算規模は、

当 初 予 算	62億7,500万円
国庫補助の決定等に伴う補正	8億1,596万4千円
最 終 予 算	70億9,096万4千円

となり、平成23年度に比べて1.1%の減額予算となっています。

さらに、平成23年度からの繰越明許事業費8,982万円を加えますと71億8,078万4千円となり、平成23年度に比べて、1.3%の減額予算となります。

この予算に対する決算額は、

歳 入	69億9,215万7千円
歳 出	67億7,139万2千円
歳 入 歳 出 差 引 額	2億2,076万5千円

となります。

なお、平成24年度決算においては、平成25年度へ繰越明許費繰越額の一般財源分1,562万4千円があり、次の第1表で示すように歳入歳出差引額からこの翌年度へ繰越すべき財源を差し引いた額が実質収支額であります。その結果、2億514万1千円の黒字決算となり、3~5%が望ましいとされている実質収支比率(臨時財政対策債発行可能額を含めた標準財政規模に対する割合)は4.6%となりました。

また、単年度収支(平成24年度実質収支と平成23年度実質収支の比較)を見ると、487万円の増額となりました。